

# 農業でつながる・農業でつなぐ!! TAC (担い手) 情報

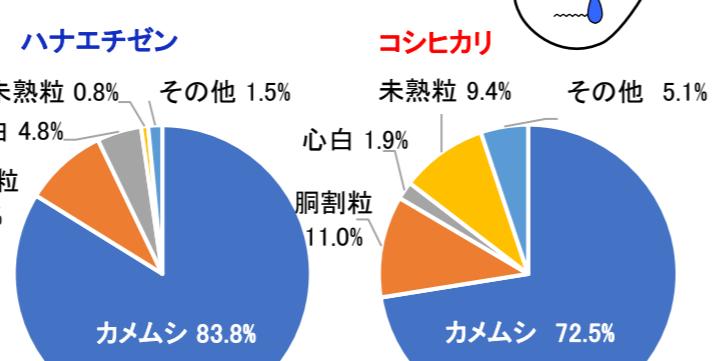
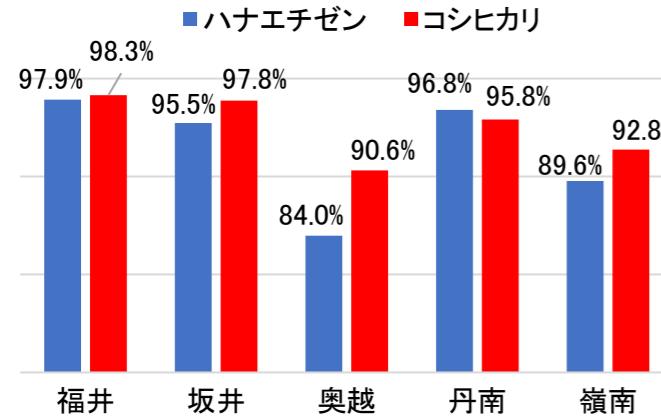
## 令和6年12月2日 JA福井県

# Joint ACTION

### 【ジョイント・アクション】

#### 1. 今年産米の状況と次年度の米づくりに向けて

今年産米の検査状況(11月28日現在)棒グラフは各地区の1等米の比率です。JA福井県の1等米の平均は、ハナエチゼンで95.2%、コシヒカリで95.1%でした。また、円グラフは被害粒の比率です。ハナエチゼン・コシヒカリで多かったのはカムムシ(斑点米)でした。カムムシ対策としては、畦畔の雑草管理や防除の徹底を再度確認して次年度は全量1等を目指しましょう。



ハナエチゼン・コシヒカリの被害No.1はカムムシ!  
次年度の対策を考えましょう。

#### 2-1. 令和6年度 単収アンケート調査の報告

令和6年産米、福井県の作柄は嶺北102・嶺南101『やや良』と公表。例年、JAでは生産者の収量状況を把握するため、営農指導員による米の単収アンケート調査を実施しています。

調査の結果は、アンケート回答者702名、ハナエチゼンが8.4俵(前年+0.5俵)コシヒカリが7.8俵(前年+0.2俵)結果となりました。田植え後、平年より高い気温で推移し粒数が確保されたことが增收の要因と思われます。

地区	ハナエチゼン	コシヒカリ	いちほまれ	あきさかり
福井	8.36	7.85	8.06	8.49
丹南	8.54	7.94	8.61	8.55

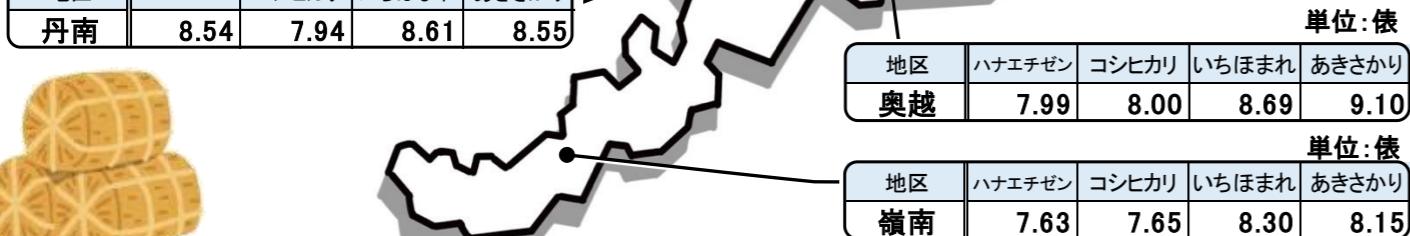
地区	ハナエチゼン	コシヒカリ	いちほまれ	あきさかり
坂井	9.23	7.94	8.36	9.25

福井県の作況  
【嶺北102・嶺南101】  
やや良!



地区	ハナエチゼン	コシヒカリ	いちほまれ	あきさかり
奥越	7.99	8.00	8.69	9.10

地区	ハナエチゼン	コシヒカリ	いちほまれ	あきさかり
嶺南	7.63	7.65	8.30	8.15



#### 2-2. 令和6年度 単収アンケート調査の意見まとめ

アンケートでは、令和6年産の福井米の収量・品質状況について、ご意見を頂きました。ご意見を分類別にみると肥料(一発肥料・穂肥)の意見が一番多く、次に雑草と防除関係の意見でした。ご意見の多かった、肥料について内容を報告します。

##### 【一発肥料】

- いちほまれが例年になく悪かったので植え付けの時に肥料を多くする。
- 元肥をしっかり散布し、雑草等を取り除くように努力していきたい。
- 倒伏を軽減する為元肥を減らすようにした。
- 肥料が少なかったように思います。
- 目標反収まではいかなかったが、肥料の量を増やすなどして、5年産よりは反収が増えた。

##### 【穂肥】

- 収量UPについては追肥、穂肥の実施が必要であると思うが、1町田では動力散布では無理なのでドローンを必要とする。
- 一発肥料を施用した圃場において、肥料切れになったと思われます。今後は穂肥の実施を検討します。中生品種用の安い一発肥料(エコ肥料ではない)を提供して欲しい。
- 気温が高い年は追肥を入れることで収量が上がった。
- 収量をあげるためにどうしても追肥の施用が必要になってくるが全面積にやるにはコストがかかりすぎる。
- 追肥、穂肥の施肥で収量増、品質向上を目指したい。
- 穂肥が少なかったか、中干後の灌水をもっとやればよかった。

#### 3. お知らせ

##### あぐりフェスタ2024の開催について

農家所得の増大・農業生産の拡大・地域の活性化を目的に開催します。栽培指導や営農提案や展示(品目・品種や生産性向上スマート農機)で、次年度の農業所得の最大化を目指します。担い手農家の皆さまのご来場をお願いします。

- 開催日：令和6年12月11日(水) 10:00～15:00
- 場所：福井県産業会館1号館

##### 【内容】

###### 1. ステージイベント

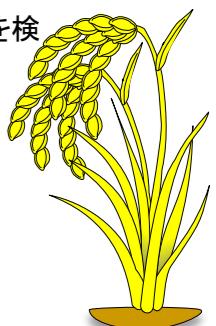
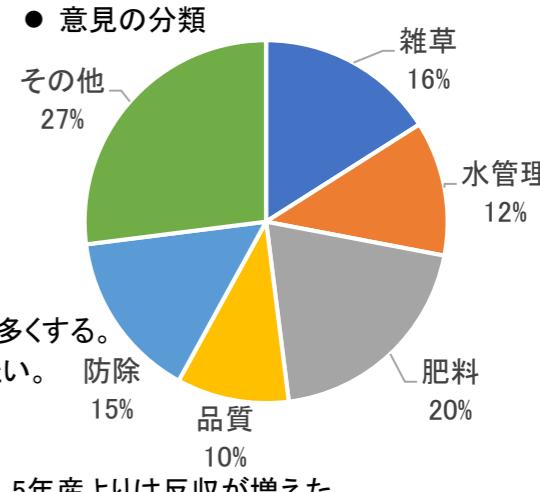
- 講演(10:45～) 食料・農業・農村基本法の改正について
- ふくいのちから、つなぐ農業者JAリレーメッセージ
- 研修会
  - 水稲(12:30～)：米情勢について / 米卸会社
  - 園芸(13:20～)：白ネギ栽培研修会 / 農業試験場
  - 農業女子会(14:10～)：農業者発表/農作業安全講習会

###### 2. 会場イベント

展示ブース・相談ブース：JA各部/関係機関



- 大型農機具の展示



スマートQRコードを読み取り、  
参加申込をしましょう。



【参加申込QRコード】

【各講演、研修会には参加申込が必要です】  
WEB申込フォーム(左記QR)へ入力、又は申込書を担当営農指導員まで提出下さい。